



校 歌

熊谷 晃 作詞
新井 源六 作曲

めぐる おやしお はてしなく
 かきこころは うみの こと
 たかい きぼうの ほをはりて
 みもすこやかに いしつよく
 おいたち ゆかん このさとに あ
 あ あ きりしょうに さかえあれ

一

めぐる親潮 果てしなく
 深き心は 海のごと
 高い希望の 帆を張りて
 身も健やかに 意志強く
 生いたちゆかん この里に
 ああ 霧小に 栄あれ

二

紫けむる 道東の
 かすむ山脈 遠くみて
 正しい心の ひびきあう
 よき友のあり 手をとりて
 はげみてゆかん もろともに
 ああ 霧小に 光あれ

三

空は晴れたり 湯沸の
 緑の丘に 抱かれ
 古き歴史を 秘めて
 この学び舎に 新し
 知恵養わん 明日の
 ああ 霧小よ と